

行財政・働き方改革特別委員会

1 開催日時 平成29年8月30日(水) 10時01分～11時39分

2 開催場所 第三委員会室

3 説明員 総務部長、人事委員会事務局長および関係職員

4 議事の概要

(1) 公共施設等マネジメントの取組状況について

委員からは、計画通り着実に進めていくことが全体として費用を抑えることにつながる一方で、しっかりと進めていただきたい、単年度か翌年度の2年ぐらいしか視野に入っていないように思われるので、10年後、20年後を視野に入れて取り組む必要がある、などの意見が出された。

(2) 県税滞納額の現状およびその縮減に向けた取組について

委員からは、県税滞納額の縮減に向けて引き続き努力していただきたい、などの意見が出された。

(3) 時間外勤務に関する職員アンケートの結果について

委員からは、アンケートの回答率が約51%と低く、これでは意味がないので、そもそものアンケートの姿勢をしっかりと考えておいていただきたい、アンケート結果で仕事を先送りしている人や先の仕事にまで手が回らないという人が多いのを危惧しており、このことも踏まえて今後しっかりと取り組みをしてほしい、などの意見が出された。

(4) 県庁における「働き方改革」実現のための行動計画の取組状況について

委員からは、時間だけを見るのではなく、仕事内容や職場環境に目が行き届き、それをどうマネジメントするかが大事である、出退勤管理の見直しにおいてタイムカードを導入していただきたい、などの意見が出された。



委員会に配付された資料

- 1 公共施設等マネジメントの取組状況（平成28年度）について
- 2 県税滞納額の現状およびその縮減に向けた取組について
- 3 時間外勤務に関する職員アンケートの結果について
- 4 県庁における「働き方改革」実現のための行動計画の取組状況一覧
- 5 各部局での具体的な取組事例について（横展開のための情報共有）
- 6 仕事の効率化推進期間の実施について
- 7 平成29年度 時間外勤務等従事状況